

# ハートフォード投資型年金N IV (変額個人年金保険 I 型2003)

## 特別勘定の月次運用レポート 2012年3月末現在

### お客さまが負うことになる投資リスクについて

「ハートフォード投資型年金N I～IV」は、一時払保険料を特別勘定で運用します。特別勘定の主要投資対象である投資信託では、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績により死亡保険金額や積立金額、将来の年金額が変動することから、株価や債券価格の下落、為替相場の変動により、積立金額および解約払戻金額などの受取総額が一時払保険料を下回り、損失を生じるおそれがあります。

### 諸費用について

この商品にかかる費用の合計額は、「積立期間中の費用(「保険関係費用」「運用関係費用」)」と「年金の支払期間中の費用(「年金管理費」)」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約控除」がかかります。

#### 【すべての契約者にご負担いただく費用】

時期	項目	内容	費用
積立期間中 (毎日、積立金額から控除)	保険関係費用 (保険契約管理費)	ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用	積立金額に対して <b>年率2.10%</b>
積立期間中 (毎日、信託財産から控除)	運用関係費用 ※	特別勘定の運用にかかる費用で、特別勘定が投資する投資信託の信託報酬等	信託報酬は投資信託の信託財産 に対して最大で <b>実質年率1.30%程度</b>
年金支払期間中	年金管理費	年金支払の管理にかかる費用	年金額の <b>1%</b>

※ 運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更されることがあります(詳しくは「特別勘定のしおり」をご覧ください)。

※ その他、お客さまにご負担いただく手数料として、信託事務に関する諸費用、信託財産留保額、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかる場合がありますが、費用の発生時に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、各特別勘定ユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。また、運用関係費用は、運用手法の変更、運用資産の変動等により将来変更される場合があります。

#### 【特定の契約者にご負担いただく費用】

時期	項目	内容	費用
年金受取に替えた終身保障へ 移行された場合	保険関係費用 (保険契約管理費) ※	ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用	積立金額に対して <b>年率2.10%</b>
	運用関係費用	特別勘定の運用にかかる費用で、特別勘定が投資する投資信託の信託報酬等	信託報酬は投資信託の信託財産 に対して最大で <b>実質年率1.30%程度</b>
解約・一部解約時 (解約・一部解約時の積立金額 または一部解約請求額から控除)	解約控除	ご契約日(増額日)からその日を含めて7年未満に解約・一部解約(特別払戻を除く)をされた場合にかかる費用	解約控除対象額に対して、経過年数に応じて定められた下記の解約控除率を乗じた額

#### 〈解約控除率表〉

経過年数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上
解約控除率	<b>7%</b>	<b>6%</b>	<b>5%</b>	<b>4%</b>	<b>3%</b>	<b>2%</b>	<b>1%</b>	<b>0%</b>

### その他ご留意いただきたい事項について

- ・ 受取総額が一時払保険料相当額を下回るリスクがあります。
- ・ ご契約の解約・一部解約を行った場合、解約払戻金に最低保証はありません。

・ 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

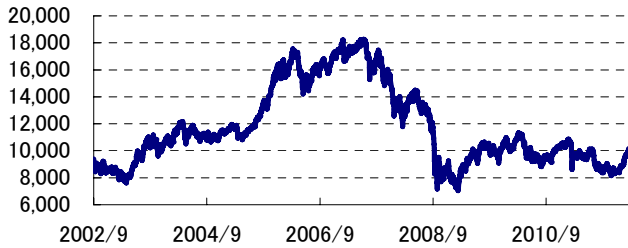
[引受保険会社] ハートフォード生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。  
ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

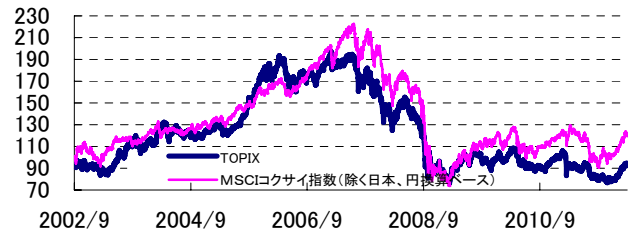
# 市場概況

代表的な指標の騰落率		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	3.71%	19.26%	15.90%	3.37%	24.34%
	TOPIX(東証株価指数)	2.20%	17.26%	12.24%	▲ 1.73%	10.43%
日本債券	NOMURA-BPI	0.05%	0.35%	0.78%	2.94%	6.94%
外国株式	MSCIコクサイ指数(除く日本、円換算ベース)	2.06%	16.99%	25.06%	▲ 3.55%	41.89%
外国債券	シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	1.10%	8.44%	8.10%	4.65%	▲ 0.51%
外国為替	米ドル対円為替レート(仲値)	1.87%	5.72%	7.23%	▲ 1.15%	▲ 16.33%

日経平均株価(円)の推移

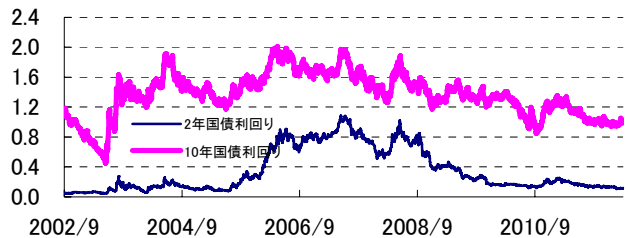


日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

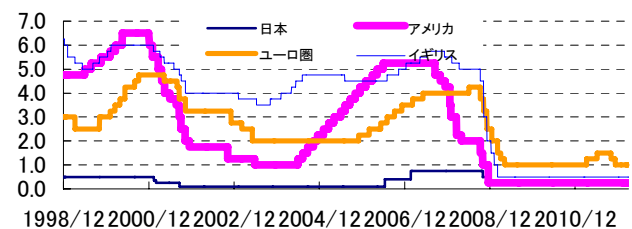


\* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

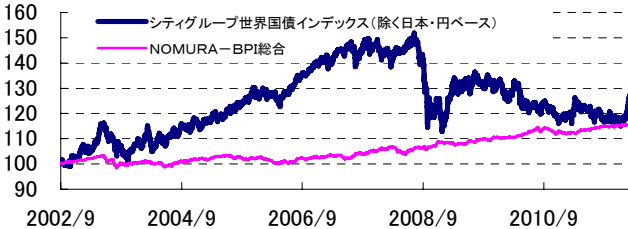
日本の国債利回り(%)の推移



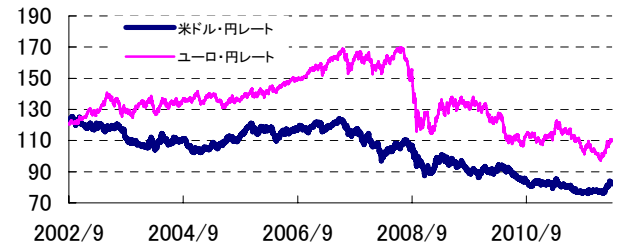
先進各国の政策金利(%)の推移



日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



外国為替レート(円)の推移



\* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村証券株式会社によって計算、公表されている、野村証券株式会社の知的財産です。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc. が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。シティグループ世界国債インデックスとは、シティグループ・グローバル・マーケッツ・インクが開発した債券指数で、世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均し、指数化したものです。

## 【日本株式市場】

3月の日経平均株価は、円高傾向となったことで下落基調から始まりましたが、欧州債務問題が一服したことや景気先行きへの明るい見通しが広がったことなどから上昇しました。月末にかけて円高が進行したため上値の重い展開を迎えたものの、前月末より360円高の10,083円で取引を終了しました。

## 【日本債券市場】

新発10年国債利回りは、上旬は景気先行きに対する悲観論が後退したことや米国金利高を背景に上昇して推移しました。下旬は、機関投資家にとって節目とされていた利回り1%を超えたため需要が旺盛となったため下落に転じ、前月末比上昇の0.9%台後半で月末をむかえました。

## 【外国株式市場】

NYダウは、ISM製造業景況指数の結果などを受け軟調基調で始まりましたが、FOMCの景気判断が上方修正されたことなどから月末にかけて上昇し、前月末を上回る13,212ドルで取引を終了しました。独株式市場は、ギリシャ債務削減交渉が決着したことなどから堅調に推移し、前月末を上回り取引を終了しました。

## 【外国債券市場】

米10年国債利回りは、方向感の乏しい展開から始まりまして。中旬に、FOMCにおいて景気判断が上方修正されたことなどから上昇に転じ、前月末を上回り月末をむかえました。独10年国債利回りは、ユーロ圏PMIが事前予想を下回ったことなどを背景に、前月末を下回り月末をむかえました。

## 【外国為替市場】

米ドルは、米国経済の先行きに対する明るい見方が広がり円安が進行した後、緩やかな円高基調が続いたものの、前月末比円安の1ドル=82円台前半で月末をむかえました。ユーロは、欧州金融市場の落ち着きが見られたことからユーロが買われ、前月末比円安の1ユーロ=109円台後半で月末をむかえました。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
 ・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。  
 したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

## 特別勘定グループ

### 特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				主な投資対象の投資信託	運用会社
	株式		債券			
	日本	外国	日本	外国		
日本株式型(N1)	●				ノムラ日本株戦略ファンドVA*	野村アセットマネジメント株式会社
日本株式型(N2)	●				マイストーリー・日本株100VA*	野村アセットマネジメント株式会社
日本株式型(N3)	●				日経225インデックスファンドVA*	野村アセットマネジメント株式会社
世界株式型(N1)	●	●			マイストーリー・株100VA*	野村アセットマネジメント株式会社
世界債券型(N1)			●	●	ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA (限定為替ヘッジ)VA*	ゴールドマン・サックス・アセット・ マネジメント株式会社
世界債券型(N2)			●	●	ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB (為替ヘッジなし)VA*	ゴールドマン・サックス・アセット・ マネジメント株式会社
世界債券型(N3)				●	ノムラブラックロック米国債券オープンB (為替ヘッジなし)VA*	野村アセットマネジメント株式会社
世界債券型(N4)				●	ドイチェ欧州債券ファンドB (為替ヘッジなし)VA*	ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
世界バランス型(N1)	●	●	●	●	マイストーリー・株75VA*	野村アセットマネジメント株式会社
世界バランス型(N2)	●	●	●	●	マイストーリー・株50VA*	野村アセットマネジメント株式会社
世界バランス型(N3)	●	●	●	●	マイストーリー・株25VA*	野村アセットマネジメント株式会社
外国マネー型(N1)				●	ノムラ米国短期インカムオープンVA*	野村アセットマネジメント株式会社
日本マネー型(N1)			●		ノムラ・マネープール・ファンドVA*	野村アセットマネジメント株式会社

\* 適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

\* 特別勘定および特別勘定の主な投資対象となる投資信託の内容が変更となる場合があります。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

## 特別勘定グループ

### 投資信託の運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
ノムラ日本株戦略ファンドVA *	わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的にわが国株式市場全体のパフォーマンスを上回る投資成果を目指します。大中型のバリューとグロース、小型ブレンドの投資スタイル別に専門の運用チームが銘柄の選定等を行い、各スタイルへの配分は専用の投資政策委員会で決定します。株式の実質組入は、基本高位とします。
マイストーリー・日本株100VA *	国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的な国内の株式の組入れが概ね95%~100%程度となることを目途とします。
日経225インデックスファンドVA *	日経平均株価(日経225)に採用されている銘柄を実質的な主要投資対象とし、日経平均株価(日経225)にできる限り連動する投資成果をあげることによって、わが国の株式市場の動きをとらえることを目標とします。株式の実質組入比率は高位に保ちます。
マイストーリー・株100VA *	内外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。当面、実質的な国内の株式および外国株式への配分は60%:40%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA (限定為替ヘッジ)VA *	主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、対円では為替ヘッジを基本としますが、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。
ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB (為替ヘッジなし)VA *	主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないほか、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。
ノムラブラックロック米国債券オープンB (為替ヘッジなし)VA *	米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
ドイチェ欧州債券ファンドB (為替ヘッジなし)VA *	主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。
マイストーリー・株75VA *	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、75%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
マイストーリー・株50VA *	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、50%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
マイストーリー・株25VA *	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、25%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
ノムラ米国短期インカムオープンVA *	高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
ノムラ・マネープール・ファンドVA *	円建ての残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を主要投資対象とし、安定運用を行います。また、コール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。

\* 適格機関投資家専用設定される投資信託です。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	3.49%	16.65%	12.48%	-1.39%	18.09%	-13.21%



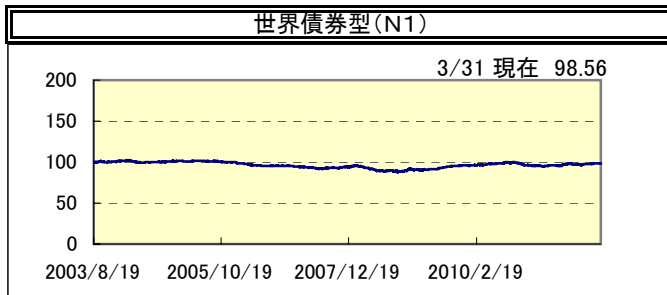
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	3.08%	18.50%	13.20%	-1.81%	12.04%	-19.60%



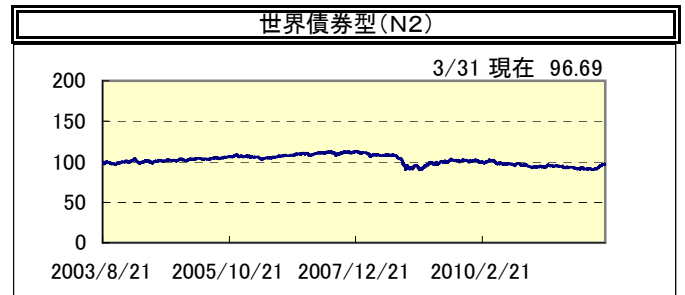
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	4.21%	18.92%	15.10%	2.74%	20.89%	-6.20%



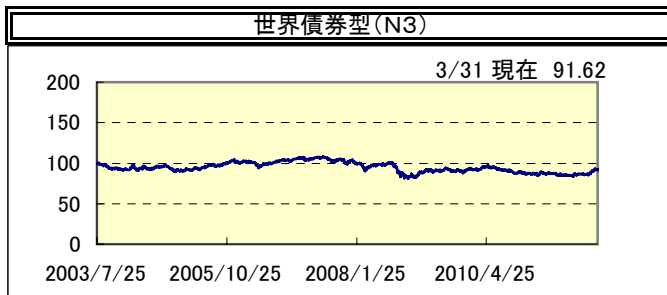
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	2.16%	14.97%	14.34%	-1.87%	29.49%	-7.02%



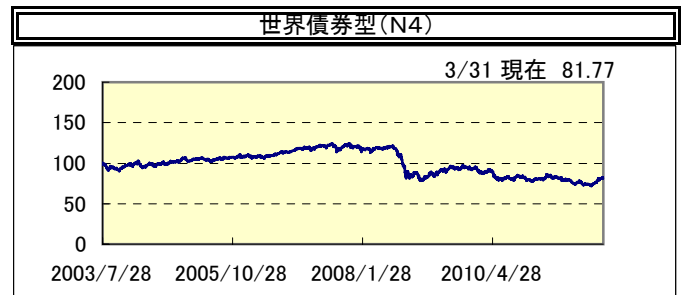
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.01%	0.94%	0.80%	3.73%	8.26%	-1.44%



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.11%	5.92%	5.45%	1.98%	-1.01%	-3.31%



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.22%	5.70%	8.02%	4.39%	2.05%	-8.38%



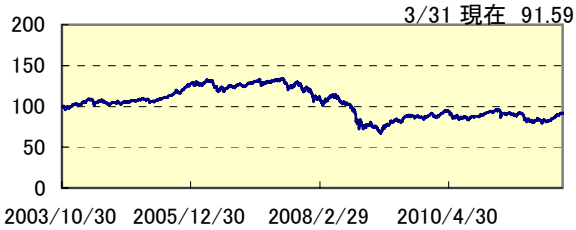
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.93%	10.65%	9.36%	-1.35%	-4.22%	-18.23%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

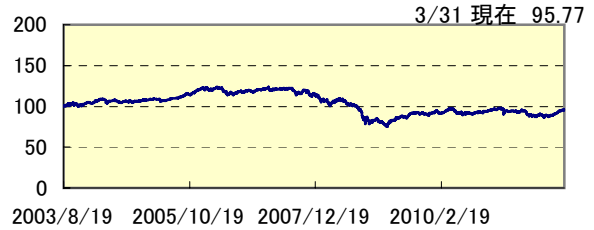
## 特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

世界バランス型(N1)



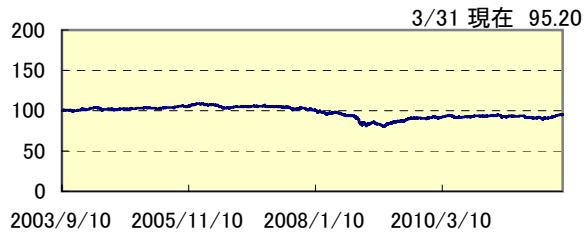
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.56%	11.77%	11.33%	-0.42%	25.12%	-8.41%

世界バランス型(N2)



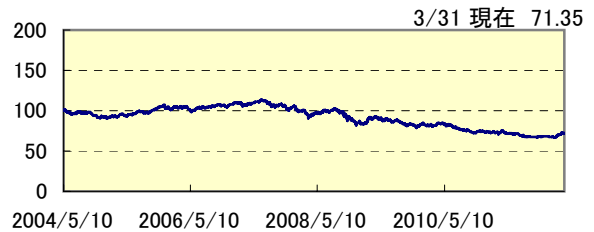
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.08%	8.55%	7.78%	1.13%	19.84%	-4.23%

世界バランス型(N3)



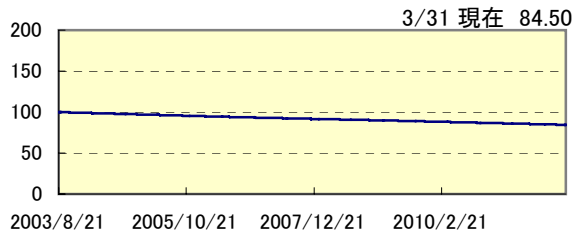
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.44%	4.77%	4.38%	2.32%	14.99%	-4.80%

外国マネー型(N1)



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.61%	4.88%	5.88%	-3.17%	-21.50%	-28.65%

日本マネー型(N1)



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-0.17%	-0.50%	-1.00%	-2.00%	-5.81%	-15.50%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
日本株式型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ノムラ日本株戦略ファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

わが国の株式。主にノムラ日本株戦略ファンド マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

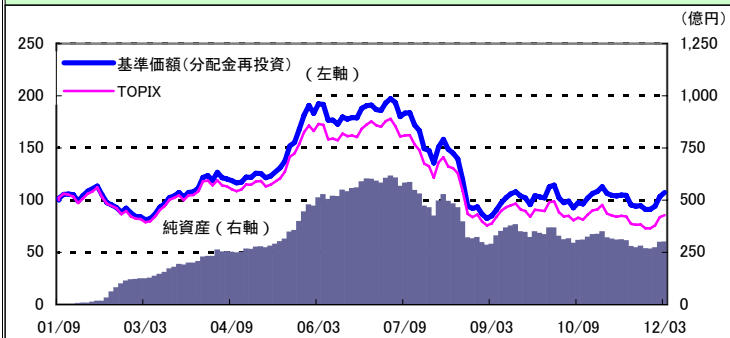
## 運用方針

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的にわが国株式市場全体のパフォーマンスを上回る投資成果を目指します。大中型のバリューとグロース、小型ブレンドの投資スタイル別に専門の運用チームが銘柄の選定等を行い、各スタイルへの配分は専用の投資政策委員会で決定します。株式の実質組入は、基本高位とします。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額	296.6 億円
-------	----------

期間収益率		
期間	ファンド	TOPIX
1年	0.7%	-1.7%
2年	-2.5%	-6.6%
3年	8.1%	3.4%
5年	-10.5%	-13.0%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。  
2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来	7.3%	-14.4%
-----	------	--------

設定来 = 2001年9月27日 以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2012年3月	5 円
2011年3月	0 円
2010年3月	5 円
2009年3月	0 円
2008年3月	5 円

設定来累計	560 円
-------	-------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2012年3月30日 現在

資産・市場別配分	
資産・市場	純資産比
東証1部	93.8%
東証2部	0.7%
ジャスダック	1.5%
その他の市場	0.7%
株式先物	1.6%
その他の資産	3.3%
合計(※)	-

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

業種別配分	
業種	純資産比
電気機器	15.0%
化学	8.6%
輸送用機器	8.5%
機械	7.3%
小売業	7.0%
その他の業種	50.3%
その他の資産	3.3%
合計	100.0%

投資スタイルチーム別組入比率	
投資スタイルチーム	純資産比
大中型バリュー	50.7%
大中型グロース	36.2%
小型ブレンド	9.8%
その他の資産	3.3%
合計	100.0%

・各投資スタイルチーム別の組入比率を表示していますので、同一銘柄を複数のスタイルチームが保有する場合があります。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・業種は東証33業種分類による。

## 組入上位銘柄

2012年3月30日 現在

### <組入上位10銘柄>

銘柄	業種	市場	純資産比
日立製作所	電気機器	東証1部	2.8%
三菱重工業	機械	東証1部	2.6%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	東証1部	2.5%
日本電信電話	情報・通信業	東証1部	2.3%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	東証1部	2.3%
ブリヂストン	ゴム製品	東証1部	2.1%
本田技研工業	輸送用機器	東証1部	2.0%
三菱商事	卸売業	東証1部	1.7%
セブン&アイ・ホールディングス	小売業	東証1部	1.6%
三井物産	卸売業	東証1部	1.5%
合計			21.3%

組入銘柄数 : 277 銘柄

・業種は東証33業種分類による。

### <投資スタイルチーム別組入上位5銘柄>

#### <大中型バリュー>

銘柄	業種	市場
日本電信電話	情報・通信業	東証1部
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	東証1部
セブン&アイ・ホールディングス	小売業	東証1部
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	東証1部
日立製作所	電気機器	東証1部

#### <大中型グロース>

銘柄	業種	市場
日立製作所	電気機器	東証1部
本田技研工業	輸送用機器	東証1部
キヤノン	電気機器	東証1部
アステラス製薬	医薬品	東証1部
三菱商事	卸売業	東証1部

#### <小型ブレンド>

銘柄	業種	市場
シークス	卸売業	東証1部
朝日インテック	精密機器	東証2部
グローウェルホールディングス	小売業	東証2部
パイオラックス	金属製品	東証1部
ハマキョウレックス	陸運業	東証1部

・組入上位10銘柄と投資スタイルチーム別組入上位5銘柄は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

注)各投資スタイルチーム別の保有上位銘柄を表示していますので、同一銘柄を複数のスタイルチームが保有する場合があります。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。

したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
日本株式型(N2)

【特別勘定が投資する投資信託】  
マイストーリー・日本株100VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

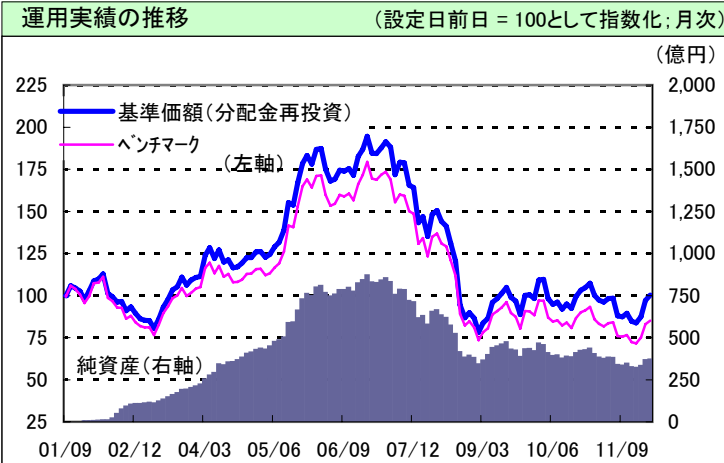
国内の株式。主に国内の株式を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。  
\*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券(マザーファンド受益証券を除きます。)及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

## 運用方針

国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的な国内の株式の組入れが概ね95%~100%程度となることを目指します。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額 368.1 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	0.3%	-1.0%
2年	-4.1%	-6.4%
3年	6.2%	2.8%
5年	-11.5%	-12.9%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年~5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来 0.3% -15.0%

設定来 = 2001年9月27日 以降

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2011年8月	0円
2010年8月	0円
2009年8月	0円
2008年8月	5円
2007年8月	5円

設定来累計 315円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 投資信託組入配分

2012年3月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	99.0%	ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	15.1%
		アライアンス・バーンスタイン・日本バリュー株投信F	アライアンス・バーンスタイン	14.5%
		野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	14.0%
		みずほ日本株バリューファンドF	みずほ投信投資顧問	12.8%
		JPM ジャパン50・オープンF	JPモルガン・アセット・マネジメント	12.1%
		キャピタル・インターナショナル・ジャパン・エクイティ・ファンドF	キャピタル・インターナショナル	7.7%
		フィデリティ・ジャパン・オープンF	フィデリティ投信	6.8%
		東京海上日本成長株ファンドF	東京海上アセットマネジメント投信	6.2%
		ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	5.3%
		リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント	4.4%
コール・その他	1.0%	コール・その他	-	1.0%
合計	100.0%		合計	100.0%

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
日本株式型(N3)

【特別勘定が投資する投資信託】  
日経225インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち日経平均株価に採用されている銘柄。主にミリオン・インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

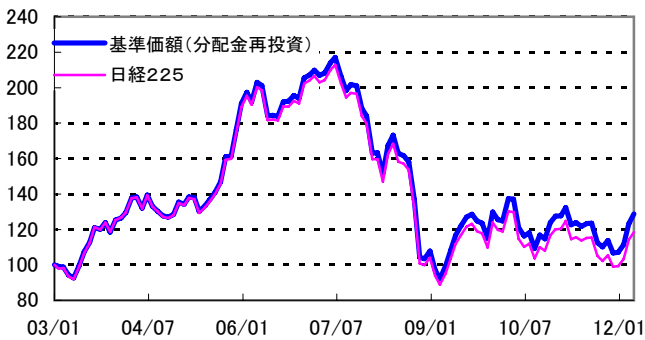
## 運用方針

日経平均株価(日経225)に採用されている銘柄を実質的な主要投資対象とし、日経平均株価(日経225)にできる限り連動する投資成果をあげることによって、わが国の株式市場の動きをとらえることを目標とします。株式の実質組入比率は高位に保ちます。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



純資産総額 32.6 億円

期間収益率		
期間	ファンド	日経225
1年	5.0%	3.4%
2年	-3.2%	-4.6%
3年	9.0%	7.5%
5年	-9.0%	-10.2%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。  
2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2011年11月	5 円
2010年11月	5 円
2009年11月	5 円
2008年11月	5 円
2007年11月	5 円

設定来 28.8% 18.4%

設定来累計 45 円

設定来 = 2003年1月9日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 資産内容

2012年3月30日 現在

資産・市場別配分	
資産・市場	純資産比
東証1部	96.6%
東証2部	-
ジャスダック	-
その他の市場	-
株式先物	3.3%
その他の資産	3.4%
合計(※)	-

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

業種別配分	
業種	純資産比
電気機器	20.8%
小売業	10.0%
情報・通信業	8.2%
輸送用機器	6.9%
医薬品	6.3%
その他の業種	44.5%
その他の資産	3.4%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類による。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

## 組入上位10銘柄

2012年3月30日 現在

銘柄	業種	市場	純資産比
ファーストリテイリング	小売業	東証1部	7.2%
ファナック	電気機器	東証1部	5.6%
京セラ	電気機器	東証1部	2.9%
ソフトバンク	情報・通信業	東証1部	2.8%
本田技研工業	輸送用機器	東証1部	2.4%
キヤノン	電気機器	東証1部	2.3%
KDDI	情報・通信業	東証1部	2.1%
信越化学工業	化学	東証1部	1.8%
東京エレクトロン	電気機器	東証1部	1.8%
TDK	電気機器	東証1部	1.8%
	合計		30.8%

組入銘柄数 : 225 銘柄

・業種は東証33業種分類による。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界株式型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
マイストーリー・株100VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

内外の株式。主に内外の株式を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。  
\*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券(マザーファンド受益証券を除きます。)及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

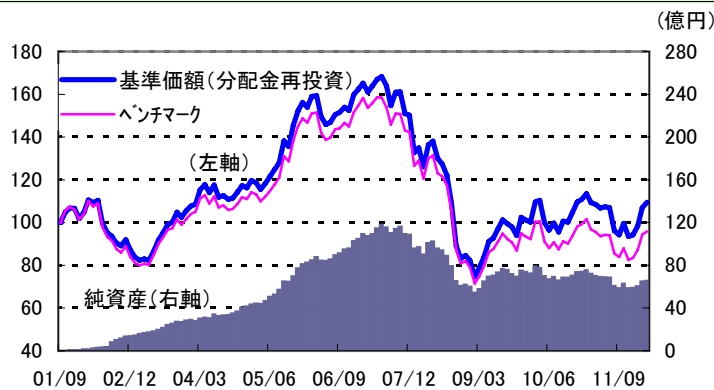
## 運用方針

内外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。当面、実質的な国内の株式および外国株式への配分は60%・40%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 65.2 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	0.2%	-0.8%
2年	-0.0%	-2.2%
3年	11.6%	8.6%
5年	-7.4%	-9.0%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年~5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来 9.5% -4.1%

設定来 = 2001年9月27日 以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2011年8月	0円
2010年8月	0円
2009年8月	0円
2008年8月	5円
2007年8月	5円

設定来累計 210円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2012年3月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比	
国内株式	59.4%	ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	8.9%	
		アライアンス・バーンスタイン・日本バリュー株投信F	アライアンス・バーンスタイン	8.8%	
		野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	8.6%	
		みずほ日本株バリューファンドF	みずほ投信投資顧問	7.8%	
		JPM ジャパン50・オープンF	JPモルガン・アセット・マネジメント	7.3%	
		その他の指定投資信託証券(国内株式)	-	-	18.1%
		外国株式	39.5%	ノムラレイニア米国成長株ファンドFVA	野村アセットマネジメント
野村海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント			5.1%	
ノムラジャナス・インテック海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント			4.2%	
MFS 欧州株ファンドFVA	MFSインベストメント・マネジメント			4.1%	
UBS 海外株式ファンドFVA	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント			4.1%	
その他の指定投資信託証券(外国株式)	-			-	15.7%
コール・その他	1.0%			コール・その他	-
合計	100.0%		合計	100.0%	

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ゴールドマン・サックス・世界債券オープンA(限定為替ヘッジ)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

## 主要投資対象

日本を含む世界各国の公社債。主にゴールドマン・サックス・世界債券オープンAコース(限定為替ヘッジ)マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを基本としますが、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。

## ■ ファンドの特徴

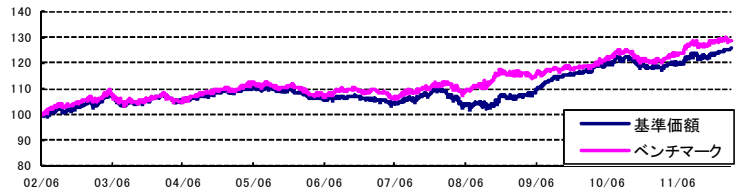
- 日本を含む世界各国の公社債を主要投資対象とします。
- JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル、100%円ヘッジ)をベンチマークとします。
- 外貨建て資産については、対円で為替ヘッジを行いません。
- 付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用を行いません。

( 2012年3月30日 現在 )

## ■ 基本情報

ファンドのデュレーション	6.59 年
ベンチマークのデュレーション	6.64 年
平均格付け	AA
加重平均利回り	1.70%
加重平均クーホン	2.71%
組入れ銘柄総数	166 銘柄

## ■ 設定来の運用実績 (設定日:2002年6月27日)



(注)本ファンドの信託報酬率は0.63%(税込)であり、上記のグラフは基準価額(信託報酬控除後、課税前分配金再投資)を設定日を100として指数化した実績です。

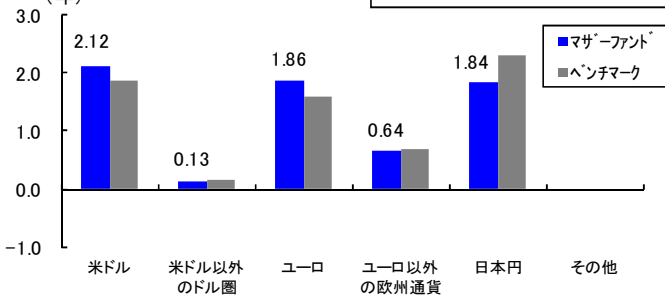
## ■ 期間別騰落率

	過去3カ月	過去6カ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.56%	2.03%	6.34%	5.33%	2.35%
ベンチマーク	0.23%	0.82%	6.59%	3.38%	2.63%

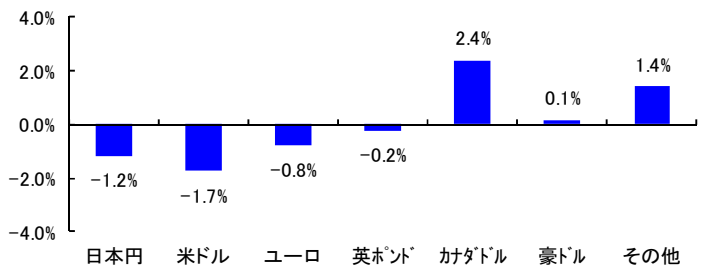
\*設定来騰落率は、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。また、1年を超える騰落率については年率換算しています。本ファンドの投資収益率およびリスクをベンチマークと比較して評価することは、主に以下の事由により必ずしも適切でない場合があります。また、ベンチマークに直接投資することはできず、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておりません。① 外国資産のポジション：本ファンドにて保有する外国資産は、基準価額を算出する際には算出日当日の現地時間においてなされた取引内容は反映されず、現地時間で算出日の前営業日までの取引内容のみ反映されます。② 外国資産の時価評価：本ファンドにて保有する外国資産は、基準日の現地時間前営業日の時価で評価されていますが、ベンチマークとなる市場インデックスは基準日当日の時価を用いて算出されており、本ファンドとベンチマークでは外国資産の評価日にずれが生じています。③ 評価為替レートの相違：本ファンドにて保有する外貨建資産の円貨換算には、投信協会の規定に従い東京時間午前10時近辺の対顧客直物電信売相場の仲値(TTMLレート)を使用しておりますが、ベンチマークとなる市場インデックスでは外貨建資産の円貨換算に WM カンパニーが発表するロンドン時間午後4時のレートを使用しており、本ファンドとベンチマークにおける外貨建て資産の円貨換算の為替レートは異なっています。

## ■ 債券の通貨別デュレーション

デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を把握する尺度の一つです。



## ■ アクティブ通貨配分(注)



(注)アクティブ配分とは、基本配分(日本円100%)からの乖離を示しています。したがって、日本円については基本配分との合計が実際のポジションとなります。

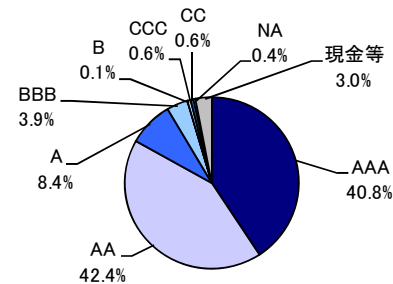
## ■ 組入債券上位10銘柄

銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付け*	構成比
1 ドイツ国債	1.250%	2016/10/14	EUR	AAA/Aaa	4.19%
2 アメリカ国債	1.000%	2016/10/31	USD	AA+/Aaa	3.38%
3 第301回利付国債(10年)	1.500%	2019/6/20	JPY	AA-/Aa3	3.38%
4 第87回利付国債(5年)	0.500%	2014/12/20	JPY	AA-/Aa3	3.37%
5 第74回利付国債(5年)	1.000%	2013/6/20	JPY	AA-/Aa3	2.74%
6 アメリカ国債	0.375%	2014/11/15	USD	AA+/Aaa	2.66%
7 第89回利付国債(5年)	0.400%	2015/6/20	JPY	AA-/Aa3	2.24%
8 アメリカ国債	0.625%	2013/4/30	USD	AA+/Aaa	1.84%
9 フランス国債	3.000%	2022/4/25	EUR	AA+/Aaa	1.76%
10 第96回利付国債(20年)	2.100%	2027/6/20	JPY	AA-/Aa3	1.69%

(注)上記格付けは、スタンダード・アンド・プアーズ(左)とムーディーズ(右)の格付けを表記しています。

NAIは格付け機関からの開示がないことを表しています。

## ■ 債券格付別比率



当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N2)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ゴールドマン・サックス・世界債券オープンB(為替ヘッジなし)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

## 主要投資対象

日本を含む世界各国の公社債。主にゴールドマン・サックス・世界債券オープンBコース(為替ヘッジなし)マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないほか、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。

## ■ ファンドの特徴

- 日本を含む世界各国の公社債を主要投資対象とします。
- 外貨建て資産については、為替ヘッジを行いません。

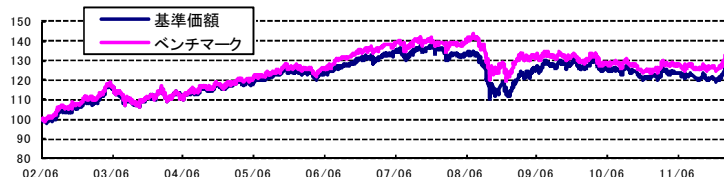
- JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス(グローバル、円ベース)をベンチマークとします。
- 付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用を行いません。

( 2012年3月30日 現在)

## ■ 基本情報

ファンドのデュレーション	6.59年
ベンチマークのデュレーション	6.64年
平均格付け	AA
加重平均利回り	1.67%
加重平均クーポン	2.53%
組入れ銘柄総数	171銘柄

## ■ 設定来の運用実績(設定日:2002年6月27日)



(注)本ファンドの信託報酬率は0.63%(税込)であり、上記のグラフは基準価額(信託報酬控除後、課税前分配金再投資)を設定日を100として指数化した実績です。

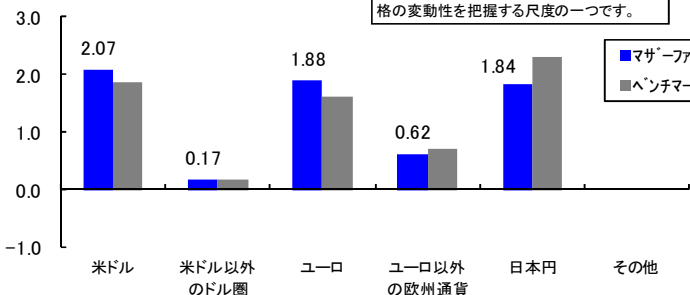
## ■ 期間別騰落率

	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	6.74%	6.82%	4.32%	1.94%	2.65%
ベンチマーク	5.98%	5.94%	4.93%	0.26%	3.01%

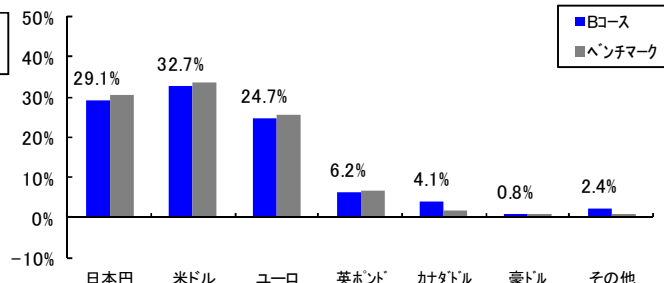
\*設定来騰落率は、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。また、1年を超える騰落率については年率換算しています。本ファンドの投資収益率およびリスクをベンチマークと比較して評価することは、主に以下の事由により必ずしも適切でない場合があります。また、ベンチマークに直接投資することはできず、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておりません。①外国資産のポジション：本ファンドにて保有する外国資産は、基準価額を算出する際には算出日当日の現地時間においてなされた取引内容は反映されず、現地時間で算出日の前営業日までの取引内容のみ反映されます。②外国資産の時価評価：本ファンドにて保有する外国資産は、基準日の現地時間前営業日の時価で評価されていますが、ベンチマークとなる市場インデックスは基準日当日の時価を用いて算出されており、本ファンドとベンチマークでは外国資産の評価日にずれが生じています。③評価為替レートの相違：本ファンドにて保有する外貨建資産の円貨換算には、投信協会の規定に従い東京時間午前10時近辺の対顧客直物電信売買相場の仲値(TTMレート)を使用しておりますが、ベンチマークとなる市場インデックスでは外貨建資産の円貨換算に WM カンパニーが発表するロンドン時間午後4時のレートを使用しており、本ファンドとベンチマークにおける外貨建て資産の円貨換算の為替レートは異なっています。

## ■ 債券の通貨別デュレーション

デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を把握する尺度の一つです。



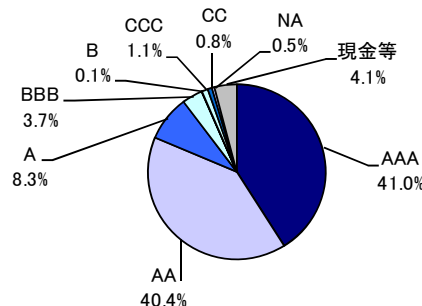
## ■ 主要通貨ポジション



## ■ 組入債券上位10銘柄

銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付け*	構成比
1 第89回利付国債(5年)	0.400%	2015/6/20	JPY	AA-/Aa3	5.01%
2 ドイツ国債	1.250%	2016/10/14	EUR	AAA/Aaa	4.81%
3 アメリカ国債	0.250%	2013/10/31	USD	AA+/Aaa	2.43%
4 第305回利付国債(10年)	1.300%	2019/12/20	JPY	AA-/Aa3	2.26%
5 第301回利付国債(10年)	1.500%	2019/6/20	JPY	AA-/Aa3	2.26%
6 アメリカ国債	1.000%	2016/10/31	USD	AA+/Aaa	2.17%
7 第74回利付国債(5年)	1.000%	2013/6/20	JPY	AA-/Aa3	2.09%
8 アメリカ国債	0.250%	2014/9/15	USD	AA+/Aaa	2.01%
9 欧州経済共同体	2.500%	2015/12/4	EUR	AAA/Aaa	1.86%
10 第92回利付国債(20年)	2.100%	2026/12/20	JPY	AA-/Aa3	1.80%

## ■ 債券格付別比率



(注)上記格付けは、スタンダード・アンド・プアーズ(左)とムーディーズ(右)の格付けを表記しています。

NAは格付け機関からの開示がないことを表しています。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。

したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N3)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ノムラブラックロック米国債券オープンB(為替ヘッジなし)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債。主にノムラブラックロック米国債券オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

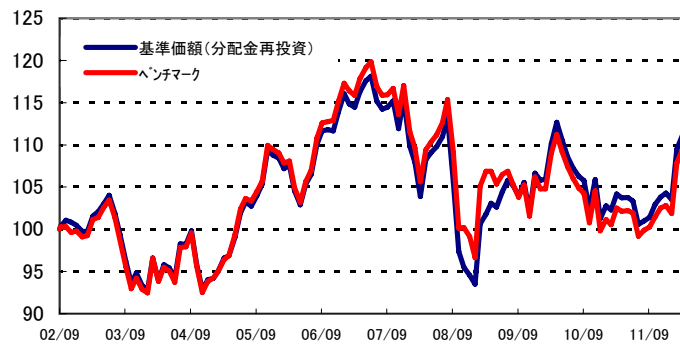
## 運用方針

米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化; 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 141.9 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	6.6%	6.7%
2年	0.4%	0.2%
3年	3.0%	0.8%
5年	-0.6%	-1.1%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来 11.1%

設定来累計 30 円

設定来 = 2002年9月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2012年3月30日 現在

資産別配分	
資産	純資産比
国債等	91.9%
債券先物	3.9%
債券計	95.7%
その他の資産	8.1%
合計(※)	-

実質外貨比率 98.1%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

・国債等は、売付債券を含めて算出しております。

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	65.1%
AA	3.9%
A	8.9%
BBB	7.9%
BB	4.9%
B以下	1.1%

・格付はS&P社、ムーディーズ社およびFitch社の格付機関のうち一番高い格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。また、先物等のデリバティブは考慮しない、現物の比率です。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA
平均クーポン	3.5%
平均直利	3.4%
平均最終利回り	2.2%
平均デュレーション	3.9年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(クーポンレートの、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもので、現地通貨建て。また、格付の場合は、現金等を除く債券部分について、各ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

## 組入上位10銘柄

2012年3月30日 現在

銘柄	償還日	クーポン	種別	純資産比
FNCL 6 5/12	42/05/14	6.000%	MBS	3.3%
US TREASURY N/B	15/02/15	0.250%	米国国債	3.3%
US TREASURY N/B	17/02/28	0.875%	米国国債	3.2%
US TREASURY N/B	14/02/28	0.250%	米国国債	2.4%
FN 735288	35/03/01	5.000%	MBS	2.4%
US TREASURY N/B	36/02/15	4.500%	米国国債	2.0%
G2SF 4.5 4/12	42/04/19	4.500%	MBS	1.8%
FN AH0942	40/12/01	4.000%	MBS	1.8%
US TREASURY N/B	22/02/15	2.000%	米国国債	1.8%
FANNIE MAE	22/03/28	2.700%	政府機関債	1.7%
合計				23.8%

組入銘柄数 : 252 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。

したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N4)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ドイチェ欧州債券ファンドB(為替ヘッジなし)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

## 主要投資対象

欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ欧州債券マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

## ファンドの特色

### 1. 欧州諸国の現地通貨建公社債を主要投資対象とします。



EMU通貨統合参加国(ユーロ導入国)、現在17カ国

オーストリア、ベルギー、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ポルトガル、スペイン、キプロス、マルタ、スロベニア、スロバキア、エストニア。

その他の国(4カ国)

英国、デンマーク、ノルウェー、スウェーデン。



オーストリア



ベルギー



フィンランド



フランス



ドイツ



エストニア



ギリシャ



アイルランド



イタリア



ルクセンブルク



オランダ



ポルトガル



スペイン



キプロス



マルタ



スロベニア



スロバキア



イギリス



デンマーク



ノルウェー



スウェーデン



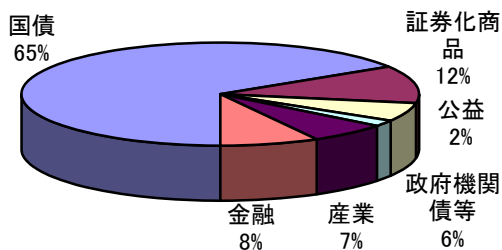
国債、政府機関債、事業債(証券化商品を含む)等に分散投資します。

(運用にあたっては、パークレイズ・キャピタル汎欧州総合インデックスをベンチマークとします。)

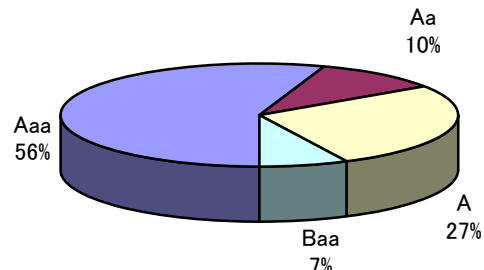
### ベンチマークの情報 (2012年3月末現在)

修正デュレーション	5.94年
加重平均利回り	2.67%
加重平均クーポン	4.10%

### ベンチマークの債券種別構成比



### ベンチマークの格付け構成比



当資料はドイチェアセット・マネジメントが信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N4)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ドイチェ欧州債券ファンドB(為替ヘッジなし)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

## 主要投資対象

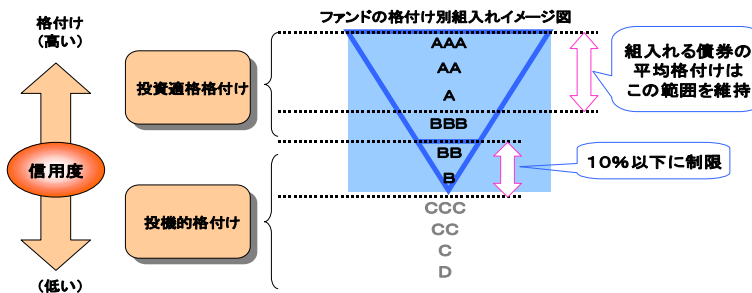
欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ欧州債券マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

## ファンドの特色

2. ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。  
(\* BB格相当以下の銘柄の実質投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以下に留めます。公社債への投資は、原則としてB格相当未満の銘柄への投資は行いません。)



3. 運用にあたりましては、ドイチェ・アセット・マネジメント・インターナショナル GmbH にマザーファンドの運用指図の権限を委託します。

## 《ファンドの実績(2012年3月30日現在)》

### 《基準価額とベンチマークの騰落率》

	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
BVA(為替ヘッジなし)	11.70%	10.98%	0.78%	23.59%
ベンチマーク(BVA)	11.95%	9.24%	2.30%	44.87%

### 《設定来の運用実績》

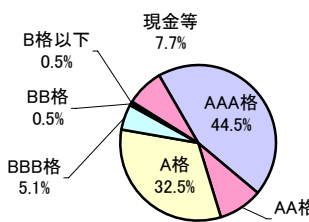


### 《公社債組入上位10銘柄》

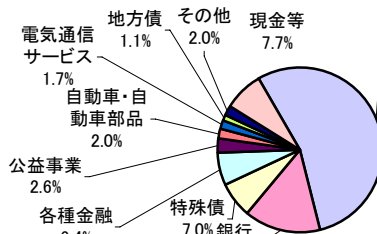
保有銘柄数: 67

順位	銘柄・クーポン(償還日)	国名	種別	比率
1	イタリア国債 5% (3/1/22)	イタリア	国債	3.17%
2	ドイツ国債 3.25% (7/4/42)	ドイツ	国債	2.80%
3	オランダ国債 4.5% (7/15/17)	オランダ	国債	2.78%
4	オランダ国債 3.25% (7/15/15)	オランダ	国債	2.60%
5	オーストリア国債 3.2% (2/20/17)	オーストリア	国債	2.58%
6	イタリア国債 3.75% (12/15/13)	イタリア	国債	2.45%
7	イタリア国債 3.5% (6/1/14)	イタリア	国債	2.43%
8	パンコ・ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタ 2.5% (10/7/13)	スペイン	社債	2.41%
9	ドイツ国債 5.5% (1/4/31)	ドイツ	国債	2.30%
10	イギリス国債 4.5% (3/7/19)	イギリス	国債	2.30%

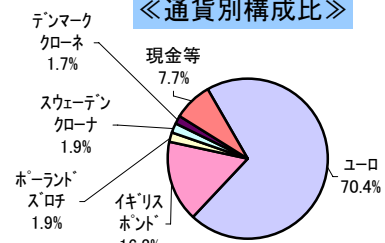
### 《格付け別構成比》



### 《債券種別構成比》



### 《通貨別構成比》



比率は組入債券のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

当資料はドイチェアセット・マネジメントが信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券型(N4)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ドイチェ欧州債券ファンドB(為替ヘッジなし)VA  
(適格機関投資家専用)  
【運用会社】  
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

## 主要投資対象

欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ欧州債券マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

## 投資環境と運用経過

### 《運用の環境》

3月の欧州国債市場では、主要な指標となるドイツの10年国債利回り(以下、長期金利)は小動きに推移したのち半月以降は上へ行って来いの展開となり、月間では僅かな低下となりました(価格は上昇)。

月の半ばに、米連邦準備制度理事会(FRB)が景気判断を上方修正したことを受けて米国長期金利は上昇し、ドイツの長期金利もそれに連れるかたちで上昇しました。その後発表されたユーロ圏の総合景気指数(3月)で企業活動の縮小傾向が示されると、域内景気の減速懸念からドイツの長期金利は低下しました。欧州周縁国ではスペインの長期金利は前月末比で約0.36% 上昇した一方、イタリアの長期金利はほぼ変わらずとなりました。

社債市場は引き続き堅調に推移し、国債に対する超過収益はプラスとなりました。セクター別のトータル・リターンでは、金融、産業、公益の順に高いリターンとなりました。

為替市場では、世界的な株高傾向や欧州債務不安の後退によりリスク回避の逃避先通貨としての円買い需要が低調であったことなどから、対ユーロで円安が進みました。

### 《為替・債券の運用状況》

金利戦略についてはポートフォリオのデュレーションはベンチマークとほぼ同等としました。売買行動では、インカムゲイン等の獲得を狙いイタリアやアイルランドの国債を購入しました。セクター別の組入比率については、国債は対ベンチマークでニュートラルとし、社債のオーバーウェイトについては継続しました。また、為替についてはポーランド・ズロチの対ユーロでのロングポジションを解消しました。

### 《今後の見通し》

3月末頃に開かれたユーロ圏財務相会合では2つの金融安全網(EFSF: 欧州金融安定基金、ESM: 欧州安定メカニズム)の支援上限額が5000億ユーロから7000億ユーロに引き上げられることが合意されました。また、同時期にスペインでは2012年の予算案が閣議で承認されました。4月初旬の欧州金融市場は祝日を挟むため小動きになるものと予想されますが、その後は上記の決定事項が評価されるものと見られます。欧州財政問題については、今後は国際通貨基金(IMF)による融資財源の引き上げの議論が注目点になると見られます。ドイツなど主要国の金利は引き続き低位で推移するものと見ていますので、インカムゲイン等の獲得を重視して投資を行う予定です。

欧州圏の通貨については短期的には大きな動きは予想していないため、特段のポジションを取る予定は足元ではないものの、今後も市場動向を注視して投資を検討する方針です。

社債のスプレッドは過去との比較でもいまだ拡大した状態にあり、今後は緩やかなスプレッドの縮小が見込まれますので、社債の組入比率については対ベンチマークでのオーバーウェイトを継続する予定です。

\*金利(利回り): 債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

\*デュレーション: 金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

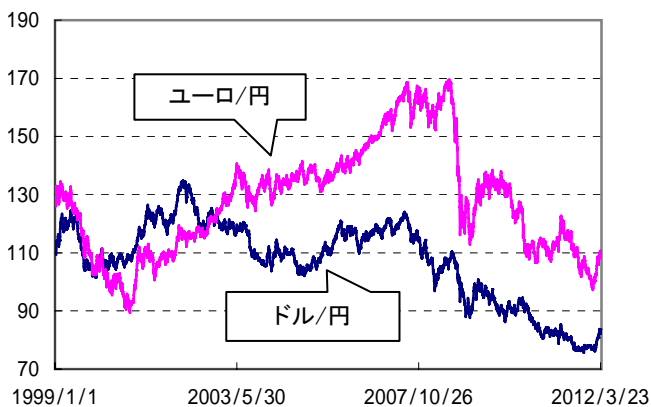
\*スプレッド: 主に国債利回りと利回り格差のことで、企業の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

※上記の運用に関するコメントはマザーファンドのもので、なおコメント全般はレポート作成時点のものであり、将来の市況環境の変化を保証するものではなく、また将来のファンドの投資成果等を保証するものでもありません。これらコメントは、予告なく変更されることがあります。

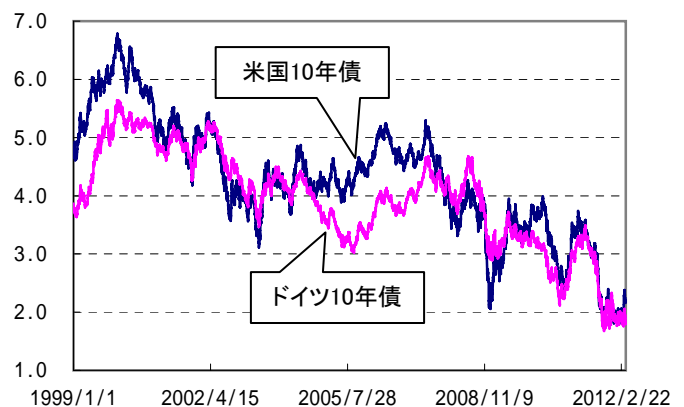
## 《ご参考資料》

### 《 欧米の為替・金利推移 (期間1999年1月1日～2012年3月30日) 》

#### ドル/円、ユーロ/円相場比較



#### 10年債利回り比較



当資料はドイチェアセット・マネジメントが信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界バランス型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
マイストーリー・株75VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。  
\*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券(マザーファンド受益証券を除きます。)及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

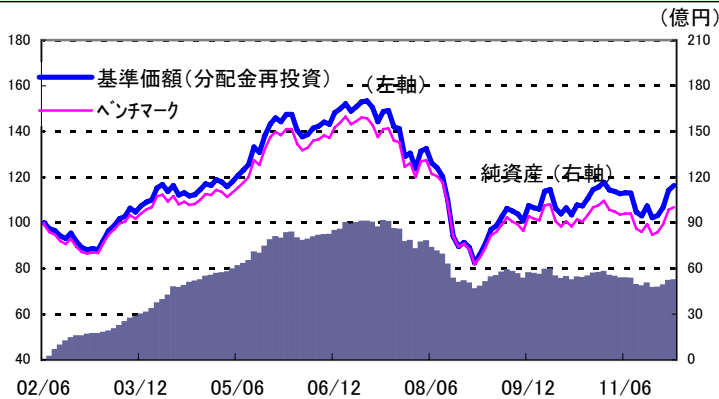
## 運用方針

内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、75%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 52.1 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	1.8%	1.2%
2年	1.1%	-0.4%
3年	10.5%	7.9%
5年	-4.8%	-5.7%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2011年8月	5 円
2010年8月	5 円
2009年8月	5 円
2008年8月	5 円
2007年8月	5 円

設定来累計 220 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。

設定来	16.4%	6.9%
-----	-------	------

設定来 = 2002年6月27日 以降

## 投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2012年3月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	46.0%	ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	6.9%
		アライアンス・パースタイン・日本バリュー株投信F	アライアンス・パースタイン	6.8%
		野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	6.5%
		みずほ日本株バリューファンドF	みずほ投信投資顧問	5.9%
		JPM ジャパン50・オープンF	JPモルガン・アセット・マネジメント	5.7%
		その他の指定投資信託証券(国内株式)	-	-
外国株式	30.7%	ノムラレイニア米国成長株ファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.0%
		野村海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	3.9%
		ノムラージャナス・インテック海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	3.2%
		MFS 欧州株ファンドFVA	MFSインベストメント・マネジメント	3.2%
		UBS 海外株式ファンドFVA	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント	3.2%
		その他の指定投資信託証券(外国株式)	-	-
国内債券 および 外国債券	22.5%	ゴールドマン・サックス・世界債券オープンFVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	3.4%
		ノムラモンドリアン海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	3.4%
		ノムラ日本債券オープンF	野村アセットマネジメント	3.3%
		メロン米国コア・プラス債券ファンドFVA	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン	3.3%
		ノムラインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.6%
		その他の指定投資信託証券(国内債券・外国債券)	-	-
コール・その他	0.8%	コール・その他	-	0.8%
合計	100.0%		合計	100.0%

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界バランス型(N2)

【特別勘定が投資する投資信託】  
マイストーリー・株50VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。  
\*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券(マザーファンド受益証券を除きます。)及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

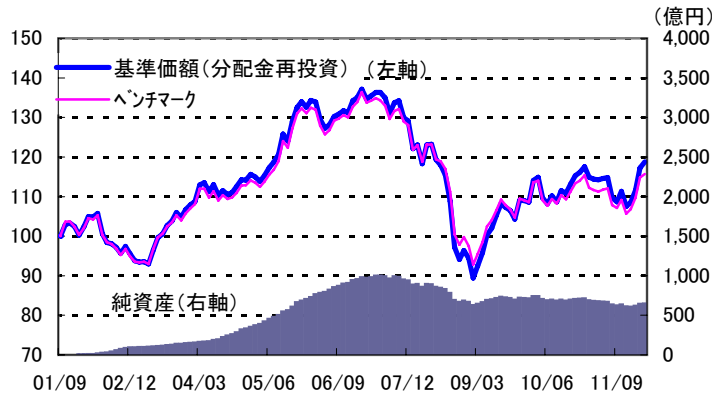
## 運用方針

内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、50%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日 = 100として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 648.4 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	3.4%	3.0%
2年	2.0%	0.9%
3年	8.7%	6.6%
5年	-2.5%	-2.9%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来	18.8%	15.7%
-----	-------	-------

設定来 = 2001年9月27日 以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2011年8月	5円
2010年8月	5円
2009年8月	5円
2008年8月	5円
2007年8月	5円

設定来累計 190円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2012年3月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	34.8%	ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	5.2%
		アライアンス・バーンスタイン・日本バリュー株投信F	アライアンス・バーンスタイン	5.2%
		野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	4.9%
		みずほ日本株バリューファンドF	みずほ投信投資顧問	4.5%
		JPM ジャパン50・オープンF	JPモルガン・アセット・マネジメント	4.3%
		その他の指定投資信託証券(国内株式)	-	-
外国株式	16.4%	ノムラレイニア米国成長株ファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.6%
		野村海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.1%
		ノムラジャナス・インテック海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	1.7%
		UBS 海外株式ファンドFVA	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント	1.7%
		MFS 欧州株ファンドFVA	MFSインベストメント・マネジメント	1.7%
		その他の指定投資信託証券(外国株式)	-	-
国内債券 および 外国債券	47.9%	ゴールドマン・サックス・世界債券オープンFVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	7.3%
		ノムラ日本債券オープンF	野村アセットマネジメント	7.1%
		ノムラモンドリアン海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	7.0%
		メロン米国コア・プラス債券ファンドFVA	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン	7.0%
		ノムラインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.6%
		その他の指定投資信託証券(国内債券・外国債券)	-	-
コール・その他	0.9%	コール・その他	-	0.9%
合計	100.0%	合計	合計	100.0%

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界バランス型(N3)

【特別勘定が投資する投資信託】  
マイストーリー・株25VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。  
\*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券(マザーファンド受益証券を除きます。)及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

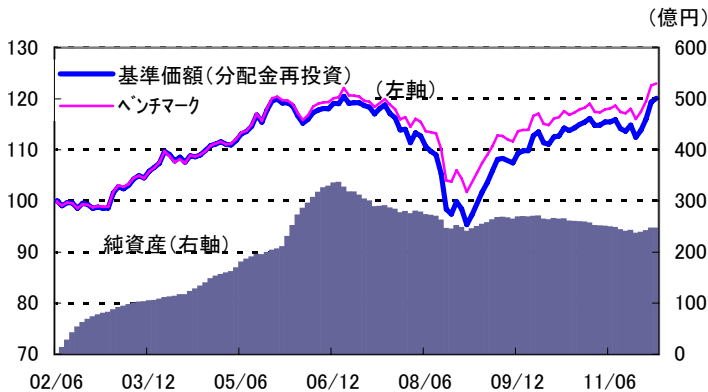
## 運用方針

内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、25%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移 (設定日前日=100として指数化;月次)



純資産総額 245.6 億円

期間収益率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1年	4.7%	4.8%
2年	3.2%	2.7%
3年	7.3%	5.9%
5年	0.2%	0.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2011年8月	5円
2010年8月	5円
2009年8月	5円
2008年8月	5円
2007年8月	5円

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来累計 145円

設定来	20.1%	23.0%
-----	-------	-------

設定来 = 2002年6月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2012年3月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比	
国内株式	17.3%	ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	2.6%	
		アライアンス・パースタイン・日本バリュー株投信F	アライアンス・パースタイン	2.5%	
		野村RAFI®日本株投信F	野村アセットマネジメント	2.5%	
		みずほ日本株バリューファンドF	みずほ投信投資顧問	2.2%	
		JPM ジャパン50・オープンF	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.1%	
		その他の指定投資信託証券(国内株式)	-	-	5.3%
		外国株式	8.2%	ノムラーレイニア米国成長株ファンドFVA	野村アセットマネジメント
野村海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント			1.1%	
ノムラージャナス・インテック海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント			0.9%	
UBS 海外株式ファンドFVA	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント			0.9%	
MFS 欧州株ファンドFVA	MFSインベストメント・マネジメント			0.9%	
その他の指定投資信託証券(外国株式)	-			-	3.3%
国内債券 および 外国債券	73.5%	ゴールドマン・サックス・世界債券オープンFVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	11.2%	
		ノムラーモンドリアン海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	11.0%	
		ノムラ日本債券オープンF	野村アセットマネジメント	11.0%	
		メロン米国コア・プラス債券ファンドFVA	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン	10.7%	
		ノムラーインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	8.5%	
		その他の指定投資信託証券(国内債券・外国債券)	-	-	21.0%
		コール・その他	1.0%	コール・その他	-
合計	100.0%		合計	100.0%	

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
外国マネー型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ノムラ米国短期インカムオープンVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券。

## 運用方針

高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移

(設定日前日 = 100として指数化; 日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

純資産総額 46.5 億円

### 期間収益率

期間	ファンド
1年	-1.5%
2年	-6.2%
3年	-6.0%
5年	-6.2%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。  
2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

### 分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2011年9月	0 円
2010年9月	0 円
2009年9月	0 円
2008年9月	5 円
2007年9月	5 円

設定来 -18.6%

設定来累計 45 円

設定来 = 2001年9月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2012年3月30日 現在

### ポートフォリオの内訳

資産	純資産比
外国債券	87.0%
現金その他	13.0%
合計	100.0%

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

### 平均残存日数

ポートフォリオの平均残存日数	80 日
----------------	------

### 格付別資産配分

資産	純資産比
外国債券	87.0%
A-1格	87.0%
その他格付	-
無格付	-
現金その他	13.0%
合計	100.0%

\* 格付は、格付機関の格付を採用しています。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
日本マネー型(N1)

【特別勘定が投資する投資信託】  
ノムラ・マネーブル・ファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】  
野村アセットマネジメント株式会社

## 主要投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券。

## 運用方針

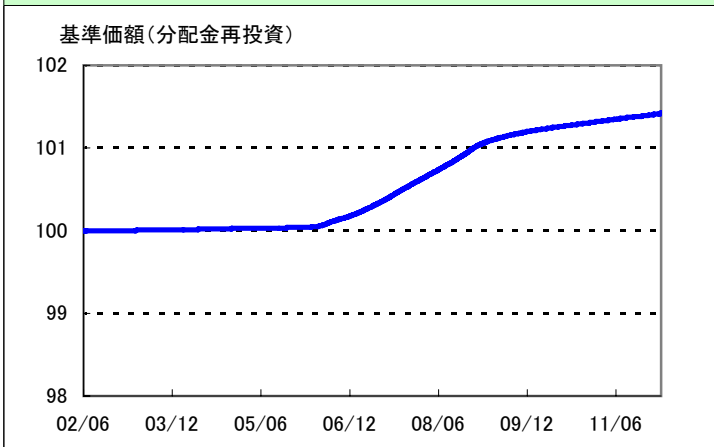
円建ての残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を主要投資対象とし、安定運用を行います。また、コール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。

## 設定来の運用実績

2012年3月30日 現在

### 運用実績の推移

(設定日前日 = 100として指数化; 日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の期間収益率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額 36.6 億円

期間収益率	
期間	ファンド
1年	0.1%
2年	0.1%
3年	0.1%
5年	0.2%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。  
2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

設定来 1.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2011年6月	5円
2010年6月	5円
2009年6月	5円
2008年6月	5円
2007年6月	5円

設定来累計 25円

設定来 = 2002年6月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2012年3月30日 現在

資産別配分	
資産	純資産比
国債	69.6%
その他の債券	13.4%
債券先物	-
その他の資産	17.0%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。